

またまたうら

第 13号

平成 25 年 2 月 1 日

発行:北下浦地域運営協議会総務部会

新年あいさつ

新年あけましておめでとうございます



北下浦地域運営協議会
代表 根岸 峰夫

新年あけましておめでとうございます。

昨年の5月に皆さんの総意によって、それまでの北下浦地区協議会が北下浦地域運営協議会に発展的移行をいたしましてから7カ月を経過し、最初の新年を迎えました。

北下浦地域運営協議会は、北下浦地域の42町内会・自治会と、社会福祉協議会、民生委員児童委員協議会、観光協会、PTA、商店会の方々が一堂に会して、景観にも恵まれた北下浦の安全・安心づくりや共通した課題を、みんなで意を合わせ、力を合わせて北下浦全体が生き生きとして、活気と思いやりのある暮らしやすい地域にしていくことを目指して、創設以来、理事会、総務部会、事業部会での協議と具体的な取り組みが始まっております。

地域運営協議会の会則取扱要領では、理事会、各種部会などでの協議は、全会一致が原則と定まっております。自由闊達に協議を重ねて、全員の思いと認識が一つに成った事項を、みんなで取り組むことになっております。地域運営協議会で決まりました事業は、連携してオール北下浦での取り組みになるわけですが、地縁組織としてのすべての町内会・自治会の取り組みとして展開されていくことが要になるかと思っております。

今年度も北下浦地域運営協議会に対しまして、大いにご意見をお願いいたしますとともに、皆さまのご鞭撻を衷心からお願いいたします。皆様のご健勝とご多幸をお祈り申し上げます。



北下浦行政センター
館長 佐藤 善和

新年あけましておめでとうございます。

北下浦地域の課題、問題を地域の皆さんによって解決する新たなコミュニティ組織として、昨年5月28日に北下浦地域運営協議会が設立されました。現在、野比、長沢、津久井、グリーンハイツ、粟田の地区代表の方々と地域で活躍する社会福祉協議会、民生委員児童委員協議会、観光協会、PTA、商店会の代表の方々が連携して、北下浦地域の課題解決に向けて協議が進められております。

この協議会は地域の皆さんが共に考え、共に解決していくための組織であり、北下浦地域を安全・安心な住みよい環境に変えていくための力となる組織です。協議会での検討内容を地域の皆さんが情報共有し、また地域の皆さんの意見を地域運営協議会に反映させるよう情報の双方向性が確立すると、問題の解決が早くなると期待されております。

北下浦地域運営協議会が十分に機能していきますよう、北下浦行政センターとしても地域の市役所として、その役割を十分に果たしていきたいと考えております。今後ともどうぞよろしくお祈り申し上げます。

新年賀詞交歓会開催

北下浦地域運営協議会主催のもと、1月19日（土）14時から北下浦行政センター集会室で行われました。

市長をはじめ来賓の方々、北下浦地域の公的役職者や各種団体の代表者、町内会・自治会の役員等約250名のみなさまの出席をいただきました。交歓会は、2時間ほど開かれ、盛況裡に終了しました。

吉田 雄人 横須賀市長のあいさつ（概要）

あけましておめでとうございます。北下浦地区新年賀詞交歓会の開催を心からお喜び申し上げます。「水と緑、いのち、人づくり」の3つの柱をつなげて横須賀の将来像の実現に向けて頑張っていますが、そのためには財政の再建と経済の活性化が大事であると思っています。財政の再建では、市長就任時に3,132億円あった借金は現在3,004億円までに減少しましたが、目標の3,000億円を切ることは必ず達成しなければいけないと思っています。経済の活性化では、企業誘致、観光集客、定住促進の3本の柱があり、今年は、特に若い世代の皆さんに、横須賀の町を選んでもらえるようにしていきたいと思っています。

まちづくりを進めていく上でも、地域運営協議会を中心に地域の皆さんのがんばりが何よりも大事です。北下浦地域では、水仙の植栽やフリフリグッパー活動での医療予防、観光協会も4大事業を中心に、会津若松の支援も続けながら活動されていること、心から敬意を表します。このような活動の先に若い世代の定住促進があると思いますので、市としても今年も皆さんの活動を支援していきたいと思っています。

北下浦地域のますますの発展、本日お集まりの皆さんのますますのご隆盛とご健勝、そして今年が実り多き1年であることを心からお祈り申し上げ、私のあいさつとさせていただきます。



総務部会の活動状況

総務部会の役割は、本協議会の運営に関する事務執行と広報に加え、地区協議会からの継続事業実施です。具体的活動内容は次の通りです。

①海岸一斉清掃のあり方検討－クリーンよこすかのシンボリック行事として継続する、各町内会は海岸の実態に合った参加の方法をとる、こととしました。 ②水仙の街・北下浦事業－24年度は、長沢地区、津久井地区で植え付けを実施しました。25年度は全地区で実施を計画します。 ③広報誌「きたしたうら」発行－これまでに今号を含め3回発行しました。 ④賀詞交歓会－1月19日の交歓会の企画を実施しました。

事業部会の活動状況

事業部会は、5地区（野比、長沢、津久井、グリーンハイツ、粟田）の代表、社会福祉協議会、民生委員児童委員協議会、観光協会、PTA、商店会の代表により、北下浦地域のあり方や将来の方向、課題解決に向けて毎月協議を重ねています。

現在、次の6項目を北下浦地域の課題との認識のもとに、まず、町内会・自治会活動への参加促進や町内会等加入勧誘の方策を優先的に検討しています。 ①少子高齢化対策 ②地域の活性化 ③地域の安心・安全対策 ④町内会・自治会活動への無関心層への対応 ⑤町内会・自治会未加入者、役員のなりて不足等の対策 ⑥地域連携の強化 [②、④を優先的課題とし、あわせて⑤を含めて取り組む] 尚、12月には講師をお招きして、活動の進め方などについて研修会を行いました。

北下浦地域運営協議会 会議開催状況（11月以降）

総務部会

平 24. 11. 5 （月）
平 24. 12. 6 （木）
平 25. 1. 10 （木）

事業部会

平 24. 11. 29 （木）
平 25. 1. 31 （木）

理事会

平 24. 11. 19 （月）
平 24. 12. 18 （火）

研修会

平 24. 12. 13 （木）
講師 昌子住江 氏
（横須賀市地域運営協議会支援専門委員）